

学校だより



平成十八年度 七月号
発行京都市立桃陽総合養護学校
平成十八年 六月三十日

祇園祭（ぎおんまつり） 七月一七日（月） 祇園祭山鉾巡行
古くは、祇園御霊会（ごりようえ）と呼ばれ、貞観十一年（八六九）に日本各地に疫病が流行したとき、祇園の神を祭ったことにはじまります。七月一日の「吉符入り」にはじまり、三十一日の境内摂社「疫神社夏越祓」で幕を閉じるまで、一ヶ月にわたって各種の神事・行事がくり広げられます。

出会いの中 で...

京大病院分教室
分教室で学習や行事に取り組んでいる間に、季節は



移り、早や夏を迎えて、暑い毎日が続いています。

上の写真は、イ、ジョンミさんのコンサートの様子です。総勢五十名程の盛況ぶり、美しい歌声とギターの音色、韓国のたいこなど、迫力ある名曲を鑑賞できました。大きな音にビツクリする子どもや、歌詞を見ながら一緒に歌って、リズムに乗って楽しんでいる子ども、また、来場の多数の方には癒しのひとときを過ごしていただけたのではないかと思います。音楽は心のオアシスだと実感させて頂きました。

下の写真は、ALTによる英語の授業がありました。楽しく英語で歌を歌い、自己紹介やカードでいろんな遊びをしました。最初は緊張気味の子ども達も最後には先生の家族やオーストラリアの写真を見て、いろんな質問をして英語に慣れることができました。その後

のアルファベットの学習に役立っています。



みんなで作った 退院を祝う会

二赤病院分教室

五月三十一日に昨年十二月から入院していた友だちの「退院、おめでとう会」をみんなで行いました。

「退院をお祝いする会をしてはどうかと思うんだけど」と、子どもたちに投げかけると、子どもたちは大賛成をし、退院する友だちに内緒で楽しい内容を考え、

準備をしました。当日は積極的に司会や進行をし、楽しいゲームやプレゼント渡し、みんなからの温かい一言、それに対するお礼の言葉が交わされ、心温まる会になりました。これからも生き生きと学校生活を送ってほしいと思います。

さわやかな朝を

すっきりと、さわやかな朝を迎えようと、朝の歌・めざまし体操を六月から始めました。朝の歌は「世界がひとつになるまで」を歌っています。めざまし体操は「手のひらを太陽に」の曲に合わせて、楽しく体を動かしています。

この歌とダンスが朝の会に定着しました。子ども達の元気な歌声とダンスの楽しい動きでさわやかな一日が始まります。

介護体験の学生さんと

六月二十日に介護等の体験の学生さんと一緒に図工の時間にスライム作りをし



ました。子ども達は学生さんとペアーになり、ニコニコ顔で液を混ぜていました。「固まった。」と喜びの声を上げていました。きれいないろんな色のスライムが出来上がり、しばらく感触を楽しみました。

「スクーリング」

訪問教育

現在、訪問教育は小学部八人、中学部八人。訪問する病院には社会保険京都病院、音羽病院、京都通信病院が加わりました。訪問教育は入院している病院（もしくは退院後の自宅）でマンツーマンで学習していますが、時に本校の行事に参加したり、本校に来て学習する「スクーリング」を行う

ことがあります。

今回は、そんなスクーリングの様子を紹介したいと思います。

六月十三日に行われた科学センター学習に小学部六年のSさんが参加しました。当日は直接科学センターに向き、本校六年のYさんと二人で「アルテミアのふしぎ」という授業に臨みました。アルテミアというのは塩湖にすむ甲殻類で、形態観察を行ったり、光に対する反応など“行動”についても実験を行いました。次はそのときの感想です。



けん微鏡でアルテミアを観察しました。そう眼実体けん微鏡は、初めて使ったのできんちようしました。アルテミアの観察をすると体のつくりやオスとメスのちがいが分かりました。最後にはそう眼実体けん微鏡なしで水そうにいるアルテミアのオスとメスのちがいが分かるようになりました。アルテミアの体の作りなどを教えてもらって、楽しかったです。」（小六Sさん）

同じく六月十三日には訪問中学部の生徒二人で合同調理実習を行いました。訪問では普段他の友達と触れ合うことはありませんが、こういう機会に自分と同じようにがんばっている友達がいるんだなと感じることができます。

せ、おいしく食べることでできました。次はその時の感想です。



「初めて桃陽で調理実習をして、家で作るのとはちがつて好きに作るのではありません。レシピを見て作った。レシピを見ながら『分かるのに』って思っていた。でも自分で作ったらたまに失敗したりしていたけどレシピどおりにやっていたら、成功した。けど！スープが少しからくて、その原因はこしよかった。けど、飲めないことはなかった。けっこうどれもおいしくできた。ちなみにメニューは玉子チャーハン、わかめスープ、白玉だんご&フルーツ、を作りました。また、やってみたいです。次は慎重にしたいです。」（中二、ペンネームでぐっさん）

早く大きくなあれ！

国立病院分教室

国立病院分教室には畑があり、春にはチューリップやいろいろな花が咲いています。花が終わったあと（六月二日）にミニトマトとえだ豆・キュウリ・パプリカの苗を植えました。N君が毎朝、畑へ行って「早く大きくなあれ。」と言いな

がら、支柱を上へ上へのぼって行っています。ミニトマトはみどり色の小さな実をつけ出しました。七月になって、パプリカの実が赤や黄色になった時、畑の野菜をいちどに収穫してサラダを作りたいなあと

思っています。自分で育てた野菜は、きつとあまくておいしくたろうなあと楽しみにしています。



学習に励んでいます

府立医大病院分教室

府立医大病院分教室では、現在二つの教室で合計九人の小学生が学んでいます。それぞれの教室で子ども達同士学びあったり、協力しあったりして学習に励んでいます。

朝の会の時間などに、「勇気一〇〇%」という曲に合わせて踊っています。子ども達が歌詞に合わせてダンスを考えました。ダンスが得意な子どもが、他の友達や下級生にすすんでステップを教えてあげていました。教えてもらった子どもも一生懸命練習してできると「でき



た。」と満足そうに笑っていました。体育の時間には、教室で、風船バレーボールをしまし

た。大きな風船をみんなで競って上に打ち上げ、楽しんでいきます。「○○ちゃん！」「うわー！あぶない！」と教室いっぱいになぎやかな声が響いています。中学部は現在七人の生徒



が教室やベッドサイドで学んでいます。

今は前籍校が三学期制の学校は定期テストを行っているところが多く、分教室でも前籍校のテストを取りよせて、テストにチャレンジしています。それぞれ、学習の進度も学年も様々ですが、お互いに励ましあつて学習に取り組んでいます。

六月十三日（火）

科学センター学習

小学部

本校五年二名と六年一名

そして、訪問部六年一名の合計四名で藤森にある科学センターに理科の学習に出かけました。五年生の学習内容は、前半は展示学習とエコ学習で、展示品の解説や演習実験、展示カードの説明を聞きました。また、京エコロジーセンター館内を自由に見学・探検していました。後半は、プラネタリウム学習で「星空へのワンステップ」として、今夜の星座や星がどのように見



えるか。また、季節の代表的な星座を見つけたたり、動きを調べたりしました。

六年生の学習内容は、実験室学習で「アルテミアのふしぎ」の実験をしました。アルテミアを取り上げ、顕微鏡を使つての形態観察を

したり、室内を真っ暗にして光に対する反応など行動についても調べました。参加した二人は、指導者の話に耳を傾け食い入るように顕微鏡をのぞき熱心の実験を繰り返して行っていました。とても充実した学習の様子でした。

生き方探究チャレンジ体験「前期職場体験学習」

中学部

前期は学校の近辺の事業所六カ所へ。スーパールの裏方の厳しさ、いやなことでも挑戦することの大切さなど多くのことを学び取ることができ、疲れたけれどそれぞれ充実した三日間を過ごしました。

楽しかった修学旅行

一日目は上野の国立博物館。まず特別展示・世界遺産ナスカ展を見学しました。すごい人で展示品を見ると



いうよりも人の頭を見て回った感がありました。その後は地上三階地下三階の巨大な展示コーナーを見て回りました。次の浅草寺では、「病気が治る」「賢くなる」の御利益を願って、咳き込みながら線香の煙をかぶっている人もいました。二日目はディズニーです。銀河

系のかたを飛ぶ：スペースマウンテン。急激な加速や旋回で手に汗にぎるスリリングな宇宙空間の旅：スターツアーズ。猛スピードで駆けぬける鉱山列車：ビッグサンダー・マウンテンなどなどを。

また早朝には、宿舎の近くにある赤穂浪士四十七義士が眠る泉岳寺も見学ができ、曇り空で過ごしやすくてとても充実した一日を過ごしました。三日目はお台場・フジテレビ。雨に降られましたが、そのおかげで近所の超高級ホテルのロビーに休



東京は「ビル砂漠」です。京都が好き。

京都市桃陽病院 院長 中尾安次



学会で東京に行きました。田舎者の私は東京駅に降り立って、まずびっくりするのは人が多いことです。どこからか人が湧いてくる感じでした。どこにそんなに人が住んでいるのか、仕事する場所があるのか不思議で、眼がキョロキョロします。皆さん忙しそうです。

有名な六本木ヒルズは殺風景なビルでした。新宿摩天楼の京王プラザが学会場です。京都に比べ、高層ビルが立ち並んでいます。空はビルの隙間にわずかに見えるだけです。風はビルとビルの間の谷間をつむぎ風となって吹き抜けます。前川清の「東京砂漠、あなたがいたら・・・」なんとか言う歌もあります。京王プラザホテルの四十五階に登ると、一望の下に東京が見えます。皇居と新宿御苑の緑だけが救いです。京都のように東山も北山も見えず、遠くは煙っているだけです。眼下にはビルと車と忙しく行きかうアリのような人の群れが見えます。私には息が詰まります。

でも現代の日本の政治、経済の中心地です。あらゆる権力と富が集中しています。物質文明の象徴です。欲望を求めて、日本中から人が集中します。こうしてビルの上から眺めていると、やっぱり私には住めないなと思います。私も大学に進学するときに、東京か京都かの選択がありました。したが、感覚的に東京がなじみませんでした。正しかったようです。

京都は山紫水明といいますが、東西北と山に囲まれ、中心を鴨川、桂川が流れ、緑も多く、人と自然が共生している素晴らしい都市です。毎朝、鴨川のせせらぎを聴きつつ、橋を渡り、比叡山と大文字を振り仰ぎながら通勤できます。そしてその京都の一角を占める桃陽も素晴らしい自然にあふれた場所です。いつまでもいつまでも残してほしいです。

7月行事予定

		本 校	訪問教育	国立分教室	京大分教室	医大分教室	二赤分教室
7	金	七夕集会(小)					
10	月	保健週間					
12	水	児童生徒会運営委員会					
13	木	宿泊 若狭海の家					
14	金	宿泊 若狭海の家					
18	火	進路懇談会(中3)					
19	水	懇談会			懇 談 会		
20	木	懇談会			懇 談 会		
21	金						
25	火	授業終了	授業終了		授 業 終 了		
26	水	夏季休業開始	夏季補充学習	夏季補充学習			夏季補充学習
27	木		夏季補充学習	夏季補充学習	夏季補充学習	夏季補充学習	夏季補充学習
28	金	登校日・プール学習	集団活動	夏季補充学習			夏季補充学習
31	月	登校日・プール学習	夏季補充学習	夏季補充学習	夏季補充学習	夏季補充学習	

8月行事予定

		本 校	訪問教育	国立分教室	京大分教室	医大分教室	二赤分教室
1	火	ワイワイ広場前日準備・平常登校					
2	水	ワイワイ広場					
3	木			夏季補充学習			夏季補充学習
4	金	登校日・プール学習		夏季補充学習	夏季補充学習	夏季補充学習	夏季補充学習
7	月	登校日・プール学習	集団活動	夏季補充学習	夏季補充学習	夏季補充学習	夏季補充学習
8	火	登校日・プール学習	夏季補充学習				夏季補充学習
9	水		夏季補充学習	夏季補充学習	夏季補充学習	夏季補充学習	夏季補充学習
10	木		夏季補充学習	夏季補充学習			夏季補充学習
11	金	登校日・プール学習	夏季補充学習	夏季補充学習	夏季補充学習	夏季補充学習	夏季補充学習
14	月	学校閉鎖日					
15	火	学校閉鎖日					
16	水	学校閉鎖日					
17	木	学校閉鎖日					
18	金	学校閉鎖日					
21	月		夏季補充学習	夏季補充学習			
22	火						
23	水	スポーツ交歓会(スポーツセンター)	夏季補充学習	夏季補充学習	夏季補充学習	夏季補充学習	
24	木		夏季補充学習	夏季補充学習			
25	金	校外学習(海遊館)	夏季補充学習	夏季補充学習	夏季補充学習	夏季補充学習	
29	火	夏季休業終了	夏季休業終了		夏 季 休 業 終 了		
30	水	授業再開	授業再開		授 業 再 開		